

# 時間外労働時間が月80時間を超える医師 の勤務環境に関するアンケート調査

厚生労働省委託事業「医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の  
取組に対する支援の充実を図るための調査・研究」検討委員会  
委員長 酒井 一博（公益財団法人大原記念労働科学研究所）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平成 26 年の医療法改正により、各医療機関では医療従事者の勤務環境の改善に取り組むことが努力義務とされました。厚生労働省では、医療従事者の皆様が健康で安心して働けるよう、その勤務環境の改善に取り組む医療機関を支援しています。

その一環として、厚生労働省委託事業による当委員会では、病院・有床診療所の勤務環境改善の取組状況や勤務実態のアンケート調査を実施し(※)、医師の勤務環境の現状を公表するとともに、医療従事者の勤務環境改善の更なる推進方策等の提言を行っています。

本アンケート調査は、今後の施策の方向性の検討等に活用される大変重要なものです。

回答内容については、統計処理の上、公表や都道府県等への情報提供を予定しています。なお、アンケート調査は無記名であり、回答者が特定されたり、回答者ごとの回答が個別に明らかにされることは一切ありません。

ついては、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。なお、回答内容については労働基準監督署が行う監督指導等に使用されることは一切ありません。

敬具

※過去のアンケート調査結果は、「いきいき働く医療機関サポート Web（いきサポ）」でご覧いただけます。

## 《記入にあたってのお願い》

1. 令和元年 6 月の時間外労働が 80 時間を超えたフルタイム勤務の正規職員の医師が記入してください。  
月の時間外労働時間が 80 時間未満の医師は WEB 調査にご協力ください（調査票が異なります）。
2. 回答にあたっては、該当する番号を○で囲むもの、具体的に記入するものがありますので、質問文に従ってご回答ください。
3. ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

**9 月 20 日（金）までに** 郵便ポストに投函してください。

## ■本調査に関する問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル5F  
株式会社日本能率協会総合研究所 福祉・医療・労働政策研究部  
担当：笠原・中村  
TEL（フリーダイヤル）：0120-304-603（平日10：00～17：00）  
FAX：03-3432-1837

**問 1. あなたの年齢を教えてください。(1つに○)**

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代以上

**問 2. あなたの性別を教えてください。(1つに○)**

1. 女性 2. 男性 3. その他・答えたくない

**問 3. あなたの臨床医としてのキャリア(通算経験年数)を教えてください。なお、休職をした場合は、その期間は含めず、回答してください。(1つに○)**

1. 1年未満 3. 3年未満 5. 10年未満 7. 20年以上  
2. 2年未満 4. 5年未満 6. 20年未満

**問 4. 現医療機関における、あなたの勤務年数を教えてください。なお、休職をした場合は、その期間は含めず、回答してください。また、現医療機関を一度辞めている場合は、辞める前の勤務年数は含めずに回答してください。1年未満は1年としてください。(数字を記入)**

( )年

**問 5. あなたが主に専門としている診療科(最も時間を費やしている診療科)を教えてください。(1つに○)**

- |                |            |                 |                |           |
|----------------|------------|-----------------|----------------|-----------|
| 1. 内科          | 10. アレルギー科 | 19. 乳腺外科        | 28. 眼科         | 37. 病理診断科 |
| 2. 呼吸器内科       | 11. リウマチ科  | 20. 気管食道外科      | 29. 耳鼻いんこう科    | 38. 臨床検査科 |
| 3. 循環器内科       | 12. 感染症内科  | 21. 消化器外科(胃腸外科) | 30. 小児外科       | 39. 救急科   |
| 4. 消化器内科(胃腸内科) | 13. 小児科    | 22. 泌尿器科        | 31. 産婦人科       | 40. 臨床研修医 |
| 5. 腎臓内科        | 14. 精神科    | 23. 肛門外科        | 32. 産科         | 41. 全科    |
| 6. 神経内科        | 15. 心療内科   | 24. 脳神経外科       | 33. 婦人科        | 42. その他   |
| 7. 糖尿病内科(代謝内科) | 16. 外科     | 25. 整形外科        | 34. リハビリテーション科 |           |
| 8. 血液内科        | 17. 呼吸器外科  | 26. 形成外科        | 35. 放射線科       |           |
| 9. 皮膚科         | 18. 心臓血管外科 | 27. 美容外科        | 36. 麻酔科        |           |

**問 6. 貴医療機関の開設主体を教えてください。(1つに○)**

1. 国等(厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他(国の機関))
2. 地方公共団体等(都道府県、市町村、地方独立行政法人)
3. 公的医療機関(日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会)
4. 社会保険関係団体(健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合)
5. 医療法人
6. 個人
7. その他(公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人)

**問 7. あなたが主に勤務する病床機能を教えてください。(1つに○)**

1. 高度急性期
2. 急性期
3. 回復期
4. 慢性期

高度急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能  
急性期：急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能  
回復期：急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能等  
慢性期：長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能等

**<労働時間について伺います>**

**問 8. あなたは貴医療機関の就業規則等に記載されている時間外労働時間に関する規程をご存じですか。(1つに○)**

1. 知っている
2. 知らない

**問 9. あなたの職場の労働時間の把握方法を教えてください。(1つに○)**

1. タイムレコーダー・タイムカード
2. ICカード
3. 電子カルテなどのログ
4. 出勤簿・管理簿
5. 自己申告
6. その他( )
7. 労働時間を管理していない

**問 10. あなたの令和元年 6 月の 1 か月間のおおよその時間外労働時間数（所定労働時間を超えて勤務した時間数。残業中の休憩時間など労働していない時間は除く）を教えてください。(1つに○)**

1. 80 時間超～100 時間以下
2. 100 時間超～

**問 11. あなたの平成 30 年 1 年間のおおよその時間外労働時間数（所定労働時間を超えて勤務した時間数。残業中の休憩時間など労働していない時間は除く）を教えてください。(1つに○)**

1. 360 時間以下
2. 360 時間超～960 時間以下
3. 960 時間超～1860 時間以下
4. 1860 時間超～

**問 12. あなたの令和元年6月の1か月間のおおよその時間外労働時間数のうち、時間外労働と申告しなかったおおよその時間を教えてください。(全て申告している場合は0を記入)  
(数字を記入)**

おおよそ( )時間を申告していない

**問 13. あなたの令和元年6月の1か月間の時間外労働の主な理由を教えてください。  
(該当するものすべてに○)**

1. 緊急対応
2. 手術や外来対応等の延長
3. 記録・報告書作成や書類の整理
4. 会議・勉強会・研修会等への参加
5. 他職種・他機関との連絡調整
6. 勤務開始前の準備
7. その他(具体的に: )

**問 14. あなたは、普段、時間外労働時間を時間外労働時間どおり申告していますか。(1つに○)**

1. 時間外労働時間どおり申告している ⇒問 14-3 へ
2. 時間外労働時間どおり申告していない ⇒問 14-1 へ

**問 14-1. あなたが、時間外労働時間を時間外労働時間どおり申告しない理由を教えてください。(該当するものすべてに○)**

1. 職場に残業を申告しづらい雰囲気があるから
2. 残業と認められない業務だから
3. 申告できる残業時間の上限が決められているから
4. 自分の都合や、自分のこだわりのために残業をしたから
5. 仕事が未熟でほかの人より時間がかかるから
6. 申告するのが面倒だから
7. 申告するのを忘れてしまうから
8. 申告の方法を知らないから
9. 時間外労働時間が短かったから
10. 年俸制だから
11. その他( )

問 14-1 で「10. 年俸制だから」を選択した方にお尋ねします。

問 14-2. 何時間の時間外労働が含まれているかご存じですか。(1つに○)

1. 知っている → ( ) 時間
2. 知らない

問 14-3. あなたが申告した時間外労働時間に対し、時間外労働手当は支払われていますか。

(1つに○)

1. タイムレコーダー・タイムカード・ICカード・電子カルテ等のログの記録のとおり  
に支払われている(制限なし)
2. 自己申告した時間どおりに支払われている(制限なし)
3. 上限時間が決められており、それを上回る時間については支払われていない
4. 上司が時間外労働を認めたとき以外は支払われていない
5. 年俸制であり時間外労働手当が含まれている
6. 時間外労働手当は支払われていない
7. その他 ( )
8. わからない

<休日・休暇について伺います>

問 15. あなたの令和元年6月の①所定休日日数(※1)及び②実際に業務を休んだ日数を教えてください。(数字を記入)

※1: 所定休日日数とは病院・診療所が就業規則等で定めた休日のこと。

- ①所定休日日数 1. ( ) 日 2. わからない  
②実際に業務を休んだ日数 ( ) 日

問 16. あなたの平成30年度の①年次有給休暇の付与日数(※2)と②有給取得日数を教えてください。(数字を記入)

※2: 年次有給休暇の付与日数とは、1年ごとに雇用主から新たに付与された有給休暇の日数のことで、前年度からの繰越分を含めない。

- ①あなたに付与された年次有給休暇日数 1. ( ) 日 2. わからない  
②あなたが取得した年次有給休暇日数 ( ) 日

【一般の労働者の場合の例】

継続勤務年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

<宿当直について伺います>

問 17. 令和元年 6 月の当直 (①宿直・②日直)・③夜勤(※3)(交代制勤務の下で夜間に行つた勤務)・④オンコールの当番回数を教えてください。①②③④それぞれについて、該当がない場合には「0(ゼロ)」と回答してください。(数字を記入)

※6 月の実施回数のため、回数が 30 を超えることはありません。

① 宿直	回	③夜勤	回
② 日直	回	④オンコール	回

※3：夜勤とは法定労働時間内で夜間に勤務することを指しており、宿直（電話の対応や巡回、非常事態に備えての待機など、ほとんど労働する必要のない勤務のこと）とは異なる。

問 17 で令和元年 6 月に宿直を行った方にお尋ねします。

問 17-1. 貴院で決められている①宿直 1 回あたりの平均拘束時間数と②令和元年 6 月の宿直 1 回あたりの平均実労働時間数（患者対応など通常勤務時と同様の業務を行った時間数）を教えてください。(数字を記入)

- ①貴院の宿直平均拘束時間数 ( ) 時間 ( ) 分  
②宿直平均実労働時間数 ( ) 時間 ( ) 分

問 17-2. 宿直明けの勤務について、どのような勤務割になっていますか。(1 つに○)

1. 通常勤務で、業務内容の軽減はない
2. 通常勤務であるが、業務内容は軽減される
3. 短時間勤務で、業務内容の軽減はない
4. 短時間勤務で、業務内容も軽減される
5. 勤務なし（休み）
6. その他 ( )
7. 日によって異なる（具体的に： )
8. わからない

問 18. 最長施設滞在時間を教えてください。(数字を記入)

( ) 時間

<勤務環境等について伺います>

問 19. あなたのこの 1 か月間の睡眠の状況について教えてください。(1 つに○)

十分とれていた	比較的とれていた	どちらともいえない	あまりとれていなかった	不足していた
1	2	3	4	5

**問 20. あなたは時間外労働時間を減らしたいと考えていますか。(1つに○)**

1. 減らしたい
2. どちらでもよい
3. 減らしたくない

→減らしたくない理由を教えてください。(最もあてはまるもの1つに○)

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 研鑽をつみたい       | 4. 患者の状態を確認しないと気がすまない |
| 2. 生活費を確保したい     | 5. 緊急時に対応したい          |
| 3. 他の人より早く帰りたくない | 6. その他 ( )            |

**問 21. あなたの現在の健康状態について教えてください。(1つに○)**

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 健康である        | 3. どちらかという健康ではない |
| 2. どちらかという健康である | 4. 健康でない         |

**問 22. あなたは平成 30 年度に健康診断を受診しましたか。(1つに○)**

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 1. 受診した | 2. 受診しなかった → (理由: ) |
|---------|---------------------|

**問 23. あなたは平成 30 年度にストレスチェックを受診しましたか。(1つに○)**

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| 1. 受診した | 2. 受診しなかった → (理由: ) |
|---------|---------------------|

**問 24. あなたは平成 30 年度に、長時間労働にかかる医師による面接指導を受けましたか。(1つに○)**

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1. 受けた | 2. 受けなかった |
|--------|-----------|

**問 25. あなたは現在の勤務環境で以下の点についてどの程度満足していますか。あなたの満足度について最も近いものを教えてください。(各項目について該当するもの1つに○)**

項目	満足	どちらかという満足	どちらともいえない	どちらかという不満	不満
勤務環境全体全般に関して	1	2	3	4	5
働き方・休み方全般に関して	1	2	3	4	5
職員の健康支援に関して	1	2	3	4	5
働きやすさ全般に関して	1	2	3	4	5
働きがい全般に関して	1	2	3	4	5
仕事の充実感・達成感に関して	1	2	3	4	5

問 26. 以下にあげる医療従事者の勤務環境改善に関する取組のうち、①貴医療機関で取り組んでおり、②そのうちあなたが改善の効果を感じている項目を教えてください。  
(各項目について該当するものに○)

取 組	取 い り 組 ん で	効 果 が 高 い
1. 年次有給休暇をはじめとする休暇の取得を促進している	1	2
2. 勤務間インターバル制度(※4)を導入している	1	2
3. チーム医療や多職種連携(業務分担・連携の強化等・タスクシフト※5)により負担軽減を図っている	1	2
4. タスクシェア(※6)による負担軽減を図っている	1	2
5. 地域の医療機関との連携(オープンシステム、外来機能の分担等)を推進している	1	2
6. 健康診断の事後措置(医療上の措置、就業上の措置、保健指導等)を実施している	1	2
7. 専門資格の取得を支援する制度を設けている	1	2
8. 診療時間外の病状説明は避けるなど患者家族に働き方改革の理解を求めている	1	2

※4: 前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に一定時間以上の休息を確保する制度

※5: 例) 医師が行っていた事務的作業を医師事務作業補助者がサポートするようになった

※6: 例) 複数主治医制を導入した

2. で「取り組んでいる」と回答した方は、インターバルの時間を記入してください。

⇒ ( ) 時間

3. どのようなタスクシフトを行っていますか。

( )

4. どのようなタスクシェアを行っていますか。

( )

問 27. 労働時間削減のためにどのようにすればよいかアイデアがあれば教えてください。  
また、これまでに取り組んでよかった事例があれば教えてください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。